

2022年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年7月14日

上場会社名 株式会社 ミスターマックス・ホールディングス

上場取引所 東 福

コード番号 8203 URL <https://www.mrmax.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平野 能章

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務部門管掌 (氏名) 石井 宏和

TEL 092-623-1111

四半期報告書提出予定日 2021年7月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第1四半期の連結業績(2021年3月1日～2021年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第1四半期	30,566	6.8	1,313	4.7	1,296	4.8	800	9.0
2021年2月期第1四半期	32,797	11.3	1,378	105.1	1,361	113.7	879	105.3

(注) 包括利益 2022年2月期第1四半期 808百万円 (10.6%) 2021年2月期第1四半期 904百万円 (134.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第1四半期	24.13	
2021年2月期第1四半期	26.50	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第1四半期	84,465	27,643	32.7
2021年2月期	82,306	27,863	33.8

(参考) 自己資本 2022年2月期第1四半期 27,610百万円 2021年2月期 27,828百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期		0.00		31.00	31.00
2022年2月期					
2022年2月期(予想)		0.00		27.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	63,100	8.0	2,400	35.0	2,300	36.8	1,600	25.3	48.20
通期	124,400	5.6	4,400	26.8	4,300	25.2	3,000	15.3	90.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年2月期1Q	39,611,134 株	2021年2月期	39,611,134 株
期末自己株式数	2022年2月期1Q	6,417,520 株	2021年2月期	6,417,385 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年2月期1Q	33,193,665 株	2021年2月期1Q	33,194,797 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付書類の2ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、緊急事態宣言の再発令に伴う移動自粛の影響を大きく受けるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループにおいては、社会インフラとしての役割を果たすべく、お客様と従業員の感染症対策を徹底しつつ、普段の暮らしを支える総合ディスカウントストアとして、生活必需品を中心とした商品を低価格で供給してまいりました。

商品別売上では、昨年急増した食品及び衛生用品の反動減があった一方で、家電ではエアコンに加え、非接触型体温計など健康関連商品の売上が伸びました。また、自転車、キャンプ用品などアウトドア関連商品も好調だったことに加え、自宅で過ごす時間が増えたことによる需要の高まりも続いており、園芸用品やDIY用品も売上を伸ばしました。

価格面では、3月1日から、生活必需品を中心とした5千品目の値下げを行い、お客様の普段の暮らしを応援する取り組みを強化しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益(売上高+不動産賃貸収入+その他の営業収入)は305億66百万円(前年同期比6.8%減)となりました。また、既存店における売上高前年同期比は92.9%、同客数は88.5%となりました。しかし、売上高は減少したものの、特売企画の見直しやアウトドア用品など利益率の高い商品が好調であったことから、荒利益率は23.0%となり、前年同期比+1.0%と大きく改善いたしました。

経費面では、前期に比べ売上高が減少したことに伴い、物流費やキャッシュレス決済にかかる手数料などの変動費が減少したことに加え、水道光熱費や減価償却費が減少した結果、販売費及び一般管理費は、66億70百万円(前年同期比2.1%減)となり前年を下回りました。

これらの結果、営業利益は13億13百万円(前年同期比4.7%減)、経常利益は12億96百万円(前年同期比4.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億円(前年同期比9.0%減)となりました。

前第1四半期連結累計期間の巣ごもり需要の急増の反動から、当第1四半期連結累計期間の営業収益及び利益は、ともに前年同期を下回りましたが、一昨年同期比では、営業収益は3.7%増加し、営業利益及び経常利益は約2倍となりました。需要急増が収束しつつある中にあっても利益率は向上しており、引き続き、事業拡大とともに売上高営業利益率の向上に努めてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ11億87百万円増加し、179億93百万円となりました。これは主として、商品の増加17億43百万円などによるものです。固定資産は、前連結会計年度末に比べ9億72百万円増加し、664億72百万円となりました。これは主として、差入保証金の増加14億77百万円などによるものです。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べ21億59百万円増加し、844億65百万円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ13億59百万円増加し、314億75百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金の増加18億28百万円などによるものです。固定負債は、前連結会計年度末に比べ10億19百万円増加し、253億46百万円となりました。これは主として、長期借入金の増加12億40百万円などによるものです。

この結果、負債は前連結会計年度末に比べ23億79百万円増加し、568億22百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ2億20百万円減少し、276億43百万円となりました。これは主として、利益剰余金の減少2億28百万円などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年2月期の連結業績予想につきましては、2021年4月8日公表の予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,874	1,657
売掛金	3,075	3,651
商品	9,662	11,405
貯蔵品	51	42
その他	1,142	1,236
流動資産合計	16,806	17,993
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,477	14,181
土地	31,093	31,093
その他(純額)	4,860	4,719
有形固定資産合計	50,430	49,993
無形固定資産	1,069	1,058
投資その他の資産		
差入保証金	7,188	8,665
その他	6,879	6,807
貸倒引当金	△67	△53
投資その他の資産合計	13,999	15,419
固定資産合計	65,500	66,472
資産合計	82,306	84,465
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,446	9,274
電子記録債務	7,715	6,728
短期借入金	—	3,100
1年内返済予定の長期借入金	6,995	6,527
未払法人税等	1,901	444
賞与引当金	984	1,313
その他	5,072	4,087
流動負債合計	30,115	31,475
固定負債		
長期借入金	15,169	16,410
退職給付に係る負債	1,063	1,068
資産除去債務	1,144	1,149
その他	6,949	6,718
固定負債合計	24,327	25,346
負債合計	54,443	56,822
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,229	10,229
資本剰余金	7,980	7,980
利益剰余金	12,256	12,028
自己株式	△2,602	△2,602
株主資本合計	27,864	27,636
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27	28
為替換算調整勘定	0	3
退職給付に係る調整累計額	△64	△57
その他の包括利益累計額合計	△36	△25
非支配株主持分	35	32
純資産合計	27,863	27,643
負債純資産合計	82,306	84,465

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)
売上高	31,551	29,345
売上原価	24,603	22,582
売上総利益	6,947	6,762
営業収入		
不動産賃貸収入	973	964
その他の営業収入	273	256
営業収入合計	1,246	1,221
営業総利益	8,193	7,984
販売費及び一般管理費		
販売費	1,450	1,334
一般管理費	5,364	5,335
販売費及び一般管理費合計	6,815	6,670
営業利益	1,378	1,313
営業外収益		
受取利息	9	8
保険配当金	13	—
貸倒引当金戻入額	—	14
その他	19	25
営業外収益合計	41	48
営業外費用		
支払利息	55	48
その他	3	17
営業外費用合計	58	65
経常利益	1,361	1,296
特別利益		
受取保険金	—	2
特別利益合計	—	2
特別損失		
災害による損失	—	14
固定資産除却損	16	5
特別損失合計	16	20
税金等調整前四半期純利益	1,344	1,278
法人税、住民税及び事業税	477	443
法人税等調整額	△12	40
法人税等合計	465	483
四半期純利益	879	795
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△5
親会社株主に帰属する四半期純利益	879	800

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)
四半期純利益	879	795
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21	1
為替換算調整勘定	—	5
退職給付に係る調整額	3	6
その他の包括利益合計	24	12
四半期包括利益	904	808
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	904	811
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。